

1. 撫養町川東地区

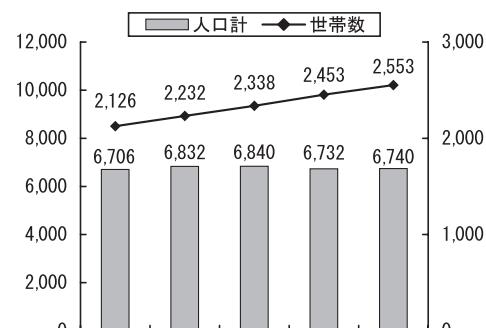
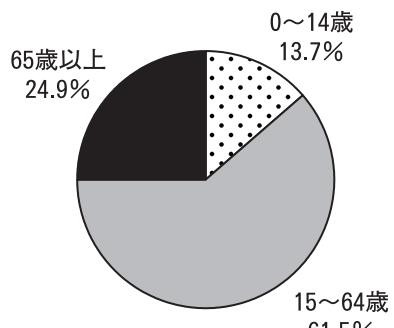
1-1 現状

〈人口〉

古くから市街化が進んでいる林崎・岡崎では人口が減少していますが、区画整理事業で住宅地の供給がなされた立岩、北浜地区では増加しており、地区による差が見られます。この地域の人口は全体として横ばいからやや減少傾向にあり、少子高齢傾向も見られます。

人 口	6,698 人	世 帯 数	2,783 世帯
世帯あたりの人数	2.4 人／世帯		
年 齢 別 人 口	年少（0～14歳）	915 人	13.7 %
	生産年齢（15～64歳）	4,117 人	61.5 %
	老年（65歳以上）	1,666 人	24.9 %

※世帯数・人口：平成22年3月末現在住民基本台帳登録人口



〈土地利用・市街地整備・都市施設・公共交通〉

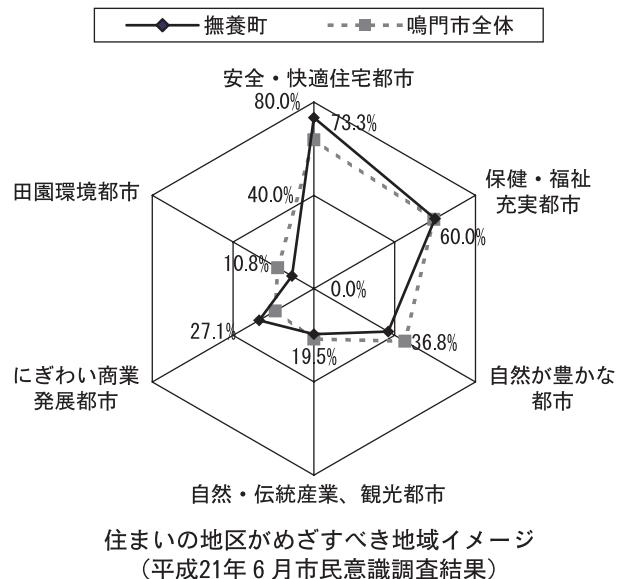
- 住宅地は、立岩・弁財天北浜土地区画整理事業により優良な住宅地が提供されています。
- 林崎・岡崎地区などの古くからの市街地では、狭い道路沿いに木造住宅が密集しています。
- 商業地は、中心市街地から続く都市計画道路南浜林崎線沿いに、小規模な商店が立地しており、岡崎地区では海辺の環境を活かし、古くからホテルや旅館、保養所などが立地しています。また、中心市街地から続く都市計画道路南浜大代線、立岩里浦線沿いには、小規模な商店の他、比較的大きい商業店舗も立地しています。
- 工業地は、立岩地区に大塚製薬をはじめとする本市を代表する製造業が立地しています。鳴門・大塚スポーツパークや、妙見山公園、岡崎海岸、撫養川親水公園など水と緑が多く健康的で快適な市街地空間が形成されています。
- 都市計画道路の整備が進み、歩道や街路樹が整備されています。
- 中心市街地に隣接しており、徳島バス、鳴門市営バス、地域バスが運行されています。岡崎と土佐泊を結ぶ岡崎渡船が運航されており、市民の日常の足として利用されています。

〈その他〉

- この地区は、撫養港を中心とした広域的な交通拠点として繁栄した地区であり、撫養街道沿いの地域では、趣のある街並みや建物が残されています。

1-2 課題

- ① 土地区画整理事業が行われた地区では優良な宅地を提供しているものの、未利用のまま放置されている土地も見られます。
- ② 土地区画整理事業などにより歩道や街路樹が整備され、潤いのある街区を形成していますが、一部で経年劣化が見られます。
- ③ 都市計画道路撫養港栗津線、辻岩岡崎線及び岡崎里浦線は、地区内の幹線道路として整備が行われてきましたが、なお未整備区間を残しています。
- ④ 林崎・岡崎地区では、狭あいな道路沿いに木造住宅が密集していることから防災面で課題があります。
- ⑤ 撫養街道沿いの地区では、昔の趣を残す建物が年々少なくなっており、地域の実情に合わせ、伝統的な街並みを活かした景観づくりに取り組む必要があります。
- ⑥ 林崎地区では台風などの際に道路が冠水するなどの被害が見られることから、ポンプの改良などの対策が必要となっています。
- ⑦ 市民の憩いの場である妙見山公園では、拠点施設である鳥居記念博物館が平成22年3月末に閉館したため、今後の有効利用等についての検討が必要です。



地区懇談会での主な意見

- ・鳥居記念博物館閉館後の利用と妙見山公園の活用について
- ・岡崎海岸の海辺景観を活かした活用について
- ・街路樹の手入れや街路の補修の必要性について
- ・第二中学校周辺の台風時の雨水対策について

平成21年度実施地区懇談会

1-3 地域づくりの基本目標

以上をふまえて、地域づくりの基本目標を

- 水と緑が豊富な健康的で快適な住環境のまち
- 街道など伝統的な景観を活かしつつ防災力に富んだまち
- 商業・工業・公園などの拠点に人が集いにぎわいあふれるまち

とします

1-4 基本構想

(1) まちづくりの拠点

① 地域生活の拠点

林崎地区の文明橋、城見橋から東に延びる沿道の商業地域は、中心市街地と連続しており、地区内の日常品等を供給する地域生活の拠点として機能しています。今後も商業地としての適正な立地誘導を図りつつ、安全性や周辺と調和した景観づくりを推進します。

② スポーツ・レクリエーション拠点

鳴門・大塚スポーツパークは、県内でも有数のスポーツ施設があり、敷地内には公園や緑地があることから、市民の憩いの場ともなっています。近年ではポカリスエットスタジアムがサッカー J2 徳島ヴォルティスのホームスタジアムにもなっていることから、定期的にイベントが開催されるなど、地域のにぎわいの拠点ともなっています。今後も、スポーツ・レクリエーションの拠点として、また周辺環境と調和した緑と水の拠点としての有効利用を図ります。

妙見山公園は、市内を一望できる緑豊かな公園であり、市街地内の貴重な緑地として、季節を問わず市民の憩いの場となっています。今後も緑の豊富なスポーツ・レクリエーションの拠点として利用を図るとともに、地域の住民の意向をふまえながら旧鳥居記念博物館の施設も含め、公園の多面的な活用についての検討を進めます。

③ 水の拠点

岡崎海岸から撫養港にかけての地区は、土佐泊から淡路島方面を一望できる眺望の良い地域であり、海辺の良好な景観を活かした水の拠点として有効利用を図ります。

文明橋から南側の撫養川親水公園に隣接した地区は、緑地と親水空間が確保され、市民の憩いの場となっています。今後も、緑の多い歩道と美しい水辺空間を形成するとともに、歩道をジョギングやサイクリングのできるトレーニングロードとして、健康づくりのための親水空間の有効利用を図ります。

(2) まちづくりの軸

① 地域軸

都市計画道路岡崎里浦線、南浜林崎線、辻岩岡崎線及び撫養港栗津線は、域内幹線道路として整備が図られていますが、なお未整備区間等が残っており、今後も整備を図ります。また、整備済みの区間についても、経年劣化が見られることから、計画的に改良を行います。

② 歴史・文化の軸

岡崎から文明橋にかけては、撫養街道沿いに趣のある建物が残されており、妙見山公園や岡崎海岸などを含め、鳴門市の歴史的景観要素として潜在的な価値の高い地域です。このため、地域の実情に沿った景観づくりに対する検討を進めます。

1-5 土地利用の方針

①住居専用ゾーン

弁財天・北浜地区では、土地区画整理事業により良好な住宅地が整備されていますが、一部で未利用地が残っていることから、低密度で良好な住宅地として土地の有効利用を図ります。

②一般住居ゾーン

林崎、岡崎地区の一部の住宅が密集している地区については、建築物の立て替えの際は、セットバックによる細街路の道路拡幅、行き止まりの解消、ポケットパークの整備等を進め、住環境の整備と防災機能の充実を図ります。また、地域の住民の意向をふまえつつ、伝統的な街並みを活かした趣ある市街地景観の維持を図ります。

③商業ゾーン

中心市街地に隣接する商業地域は、地区内の日常品等を供給する地域生活の拠点として、商業系の土地利用を図ります。また、岡崎海岸周辺の商業地については、良好な海辺の景観を活かした観光リゾート型の商業地としての土地利用を推進します。

④工業ゾーン

立岩地区は、大塚製薬発祥の地として、現在も本市の製造業の拠点となっていることから、工業地域としての機能性を維持するとともに、地区内道路の整備など利便性の向上を図ります。また、一部で住宅系土地利用との混在が見られることから、土地利用動向をふまえ、既存住宅の建て替え等に合わせて適切な土地利用を図ります。

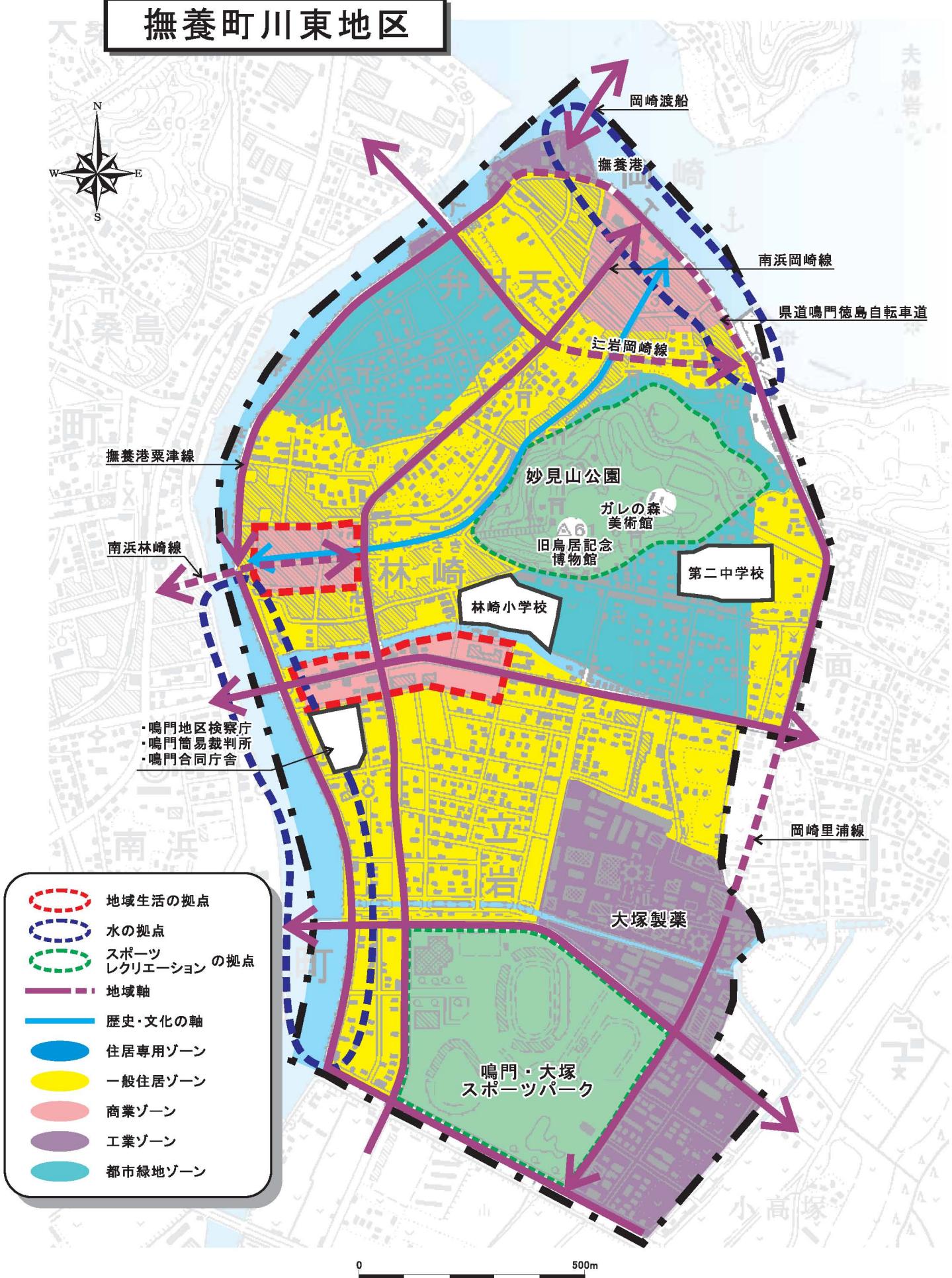
⑤都市緑地ゾーン

鳴門・大塚スポーツパークや妙見山公園を、市街地内の貴重な緑地空間として保全しつつ、スポーツ・レクリエーションの拠点として都市緑地ゾーン有効活用を図ります。

1-6 防災・生活環境その他特記事項

- 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道（汚水）の整備を推進します。

撫養町川東地区



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平22業複、第228号）